

臨時レポート

オランダ下院議会選挙与党勝利

与党が最大議席数を確保し極右政党自由党を破る

- ▶ 反移民・反EU（欧州連合）を掲げるウィルダース党首率いる自由党（P V V）が議席数を増やすも事前予想ほど伸びず。ルッテ首相率いる与党の中道右派、自由民主党（V V D）が第一党を維持。
- ▶ 今回の選挙結果は、ナショナリズムや保護主義の拡大を懸念する欧州の各国政府等に安心感をもたらすものと思われる。但し、自由党が議席数を増やしたことはオランダ与党の今後の政策運営に影響を及ぼすことも考えられる。

- 3月15日にオランダ下院議会（注）選挙が行われ、即日開票されました。選挙結果はルッテ首相率いる与党の中道右派、自由民主党（V V D）が最大議席を確保し、反移民・反EUを掲げるウィルダース党首率いる極右政党の自由党（P V V）を破りました。ルッテ首相は英国のEU離脱決定や米大統領選と続いたポピュリズム（大衆迎合主義）の流れを食い止めたと強調しました。自由民主党は選挙前の40より議席数を減らしたものの、33議席を確保し第一党の地位を守りました。一方、事前の世論調査等で大幅躍進の可能性も指摘されていた自由党は8議席増の20議席にとどまりました（図表1）。

（注）オランダ議会は上院と下院の二院制。下院に法案、条約の先議権がある。下院の定数は150で任期は4年（上院の定数は75）。有権者は18歳以上のオランダ国籍者。

- 昨年6月の英国のEU離脱決定や11月の自国第一主義を掲げるトランプ氏の米大統領選勝利を受けて、反EUや保護主義的な動きが欧州でどの程度広がりを見せているのか、オランダ議会選挙は欧州で始まる総選挙（図表2）の先陣を切る点で注目されていました。今回の選挙結果がナショナリズムや保護主義の拡大を懸念する欧州の各国政府等に安心感をもたらすとともに、今後のフランス大統領選挙等での極右政党の躍進を一定程度にとどめることも考えられます。
- 尚、自由党が議席数を増やしたことや連立を組んでいた与党の労働党（P v d A）が大きく議席数を減らしたことは、既存政治に対し不満を持つ人が増えている結果とみることもでき、オランダ与党が今後の移民政策等の政権運営の見直しを迫られる場面も想定されます。

図表1：オランダ下院議会選挙政党別議席獲得数

選挙前 連立状況	政党名	議席数（議席）		
		前回選挙 （2012年）	選挙後	増減
与党	自由民主党（VVD）	40	33	-7
	労働党（PvdA）	35	9	-26
野党	社会党（SP）	15	14	-1
	キリスト教民主同盟（CDA）	13	19	6
	民主66党（D66）	12	19	7
	自由党（PVV）	12	20	8
	グリーン・レフト（GL）	4	14	10
	その他	19	22	3
合計		150	150	

図表2：欧州の主な政治イベント予定

(2017年3月16日時点)

月	2017年主な政治イベント予定
3	英国の正式な欧州連合（EU）離脱手続き開始 （リスボン条約第50条発動）
4	フランス大統領選挙 第1回投票（23日）
5	フランス大統領選 決選投票（7日）
9	ドイツ連邦議会選挙
年内	イタリア総選挙実施 年前半の可能性

出所）図表1はオランダの国営メディア、図表2は各種情報を基にニッセイアセットマネジメントが作成

●当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。●投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。●手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品をお勧めするものではないので、表示することができません。●当資料のいかなる内容も将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント